

氏 名										
学籍番号										

学籍番号の数字の右から一番目が奇数の人は左側の問題を解いて下さい。

問 1

以下の代入文が上から順番に実行されるとき、全ての代入文の実行が終わった時点での各変数の値を書け。

```
y = 1;
x = 2;
z = sqrt(9);
x = x + 14;
y = x / 2;
x = x + 4;
y = z = z+x * 4;
z = (z - 3) / 40*2;
```

x の値:

y の値:

z の値:

問 2

すでに変数 x, y に何かの値が代入されているとき、変数 x, y の値を入れ換えるための代入文の組を書け。

変数 x, y 以外に変数 z を使ってよい。

問 3

次の数学の数式を C 言語の式に書き直せ。

$$2\sigma + \frac{\mu}{2}$$
$$\frac{\sqrt{2+y}}{\frac{2}{x-5}+z}$$
$$x^2 + (x + 1)^{10}$$

問 4

1. 実数型の変数 x1 と y2 の変数宣言を書け。

2. 10/3 の評価結果は である。

氏 名										
学籍番号										

学籍番号の数字の右から一番目が偶数の人は右側の問題を解いて下さい。

問 1

すでに変数 a, b に何かの値が代入されているとき、変数 a, b の値を入れ換えるための代入文の組を書け。

変数 a, b 以外に変数 c を使ってよい。

問 2

以下の代入文が上から順番に実行されるとき、全ての代入文の実行が終わった時点での各変数の値を書け。

```
z = 3;
y = 1;
x = sqrt(4);
z = z + x + 14;
y = y + x / 2;
x = x + 4;
y = z + x * y;
y = (y - 3) / 14*2;
```

x の値:

y の値:

z の値:

問 3

次の数学の数式を C 言語の式に書き直せ。

$$2\theta + \frac{\pi}{2}$$
$$\frac{-z + \frac{x-5}{2}}{2+y}$$
$$\sqrt{x + a^p}$$

問 4

1. 符合無し整数（ただし long）型の変数 a と b と c の変数宣言を書け。

2. 3/10 の評価結果は である。